

目黒清掃工場 整備事業（建替等）事前説明会

次 第

- 1 開 会
- 2 説明者紹介
- 3 説 明（約25分）
- 4 質疑応答（約60分）
- 5 閉 会

平成25年2月

12日 午後 7時～ 8時30分 田道住区センター

16日 午前10時～11時30分 目黒区総合庁舎



東京二十三区清掃一部事務組合

1

東京二十三区清掃一部事務組合とは

23区のごみ・し尿の中間処理を**共同**で行うことを
目的に設立した**特別地方公共団体**

23区における清掃事業

	収集・運搬	中間処理	最終処分
平成11年度 まで	東京都		
平成12年度 から	各区	23区共同	東京都



東京二十三区清掃一部事務組合

（清掃一組）

2

共同処理に至る経緯

自区内処理 当該区域から排出された廃棄物に関し、収集・運搬・中間処理・最終処分を行う。

平成12年 4月 清掃一組設立

平成15年 7月 特別区長会（抜粋）

23区は、工場のある区もない区も相互に協調・連携し、全体の責任として、安定的な中間処理体制を確保する

平成15年11月 特別区長会（抜粋）

平成18年度以降も、当分の間、清掃一組による共同処理により行うのが望ましい

共同処理

3

目黒清掃工場 整備事業（建替等）について

- 1 整備事業の概要
- 2 整備事業全体のスケジュール（予定）
- 3 建設計画の策定
- 4 環境影響評価手続き

4

目黒清掃工場



5

1 整備事業の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づく施設整備計画

整備期間：平成29年度～平成34年度

施設規模：300 t／日×2炉



25年度から施設整備に向けての準備を開始

6

●一般廃棄物処理基本計画とは

廃棄物の処理及び清掃に関する法律
(廃棄物処理法)
第6条第1項に規定する
一般廃棄物の処理に関する計画

基本計画

10年から15年の計画期間
おおむね5年ごとに見直し

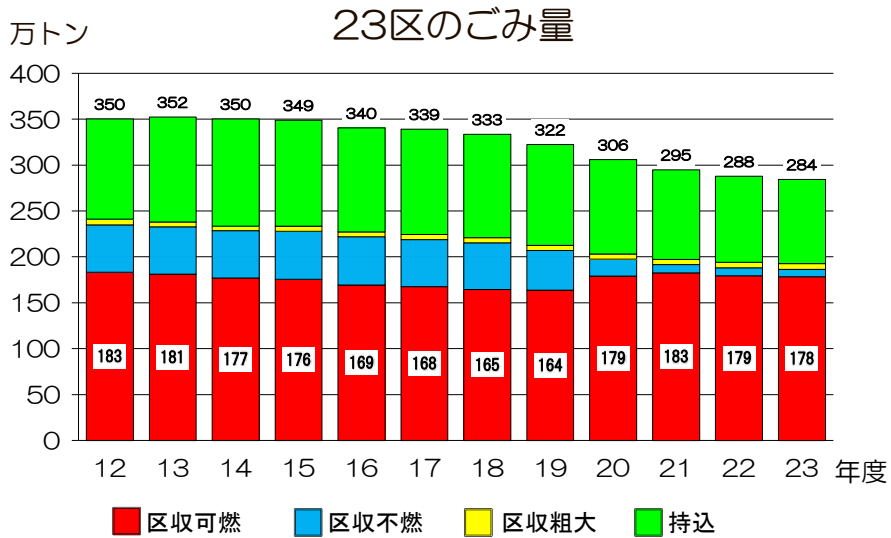
7

●一般廃棄物処理基本計画の項目

- (1) 計画策定の趣旨
- (2) 23区の概況とごみ処理の現状
- (3) ごみ量予測
- (4) 計画の目標と施策の体系
- (5) 循環型ごみ処理システムを推進する
施策及び取組
- (6) 施設整備計画
- (7) 生活排水処理基本計画

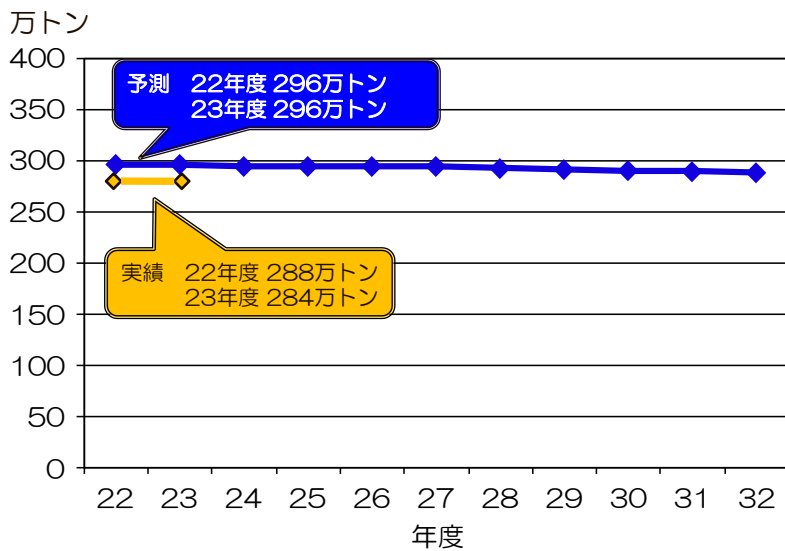
8

(2) 23区の概況とごみ処理の現状



9

(3) ごみ量予測



10

(6) 施設整備計画

23区全体のごみを安定的に処理するため、
計画的な施設整備が必要。

- ① 必要な焼却能力を確保する。
 - ・ 予測ごみ量を確実に処理できる能力
 - ・ ごみ量の季節変動や不測の事態などに備える焼却余力
 - ・ 地域バランスを考慮
- ② 清掃工場の耐用年数や整備に必要な期間を考慮し、一定期間に整備が集中しないようにする。
 - ・ 耐用年数：25年～30年程度（過去の実績）
 - ・ 準備期間：約4年（計画策定、環境影響評価等）
 - ・ 整備期間：約5年（解体・建設工事期間）
- ③ 23区の収集運搬の効率性に配慮し、一定地域に整備が集中しないようにする。

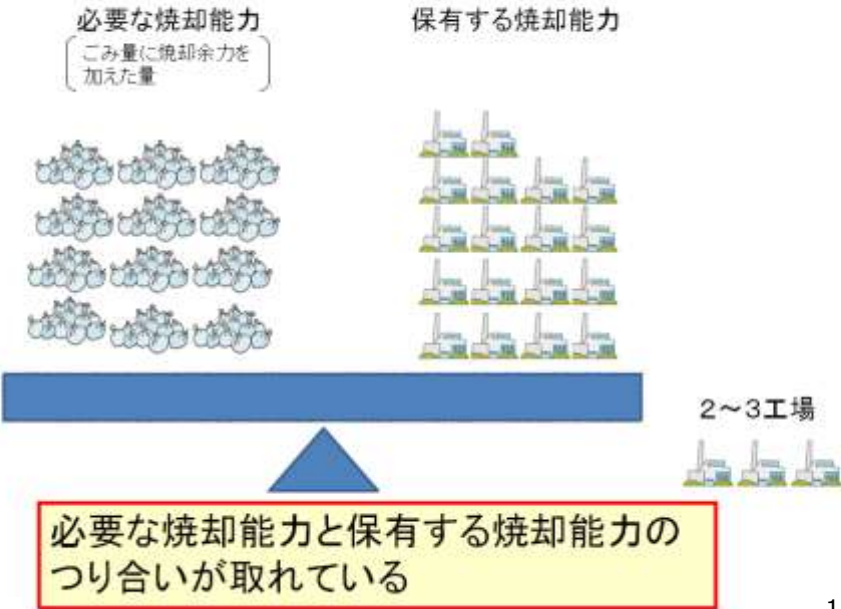
11

清掃工場の整備スケジュール



12

必要な焼却能力と保有する焼却能力



13

練馬・杉並・光が丘
大田第二、目黒

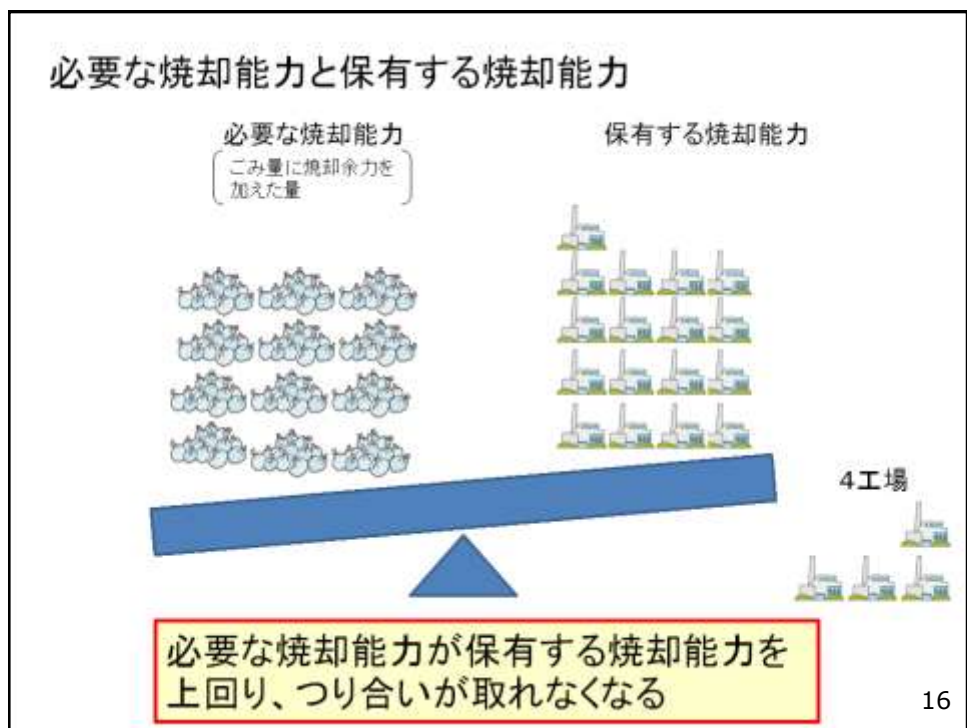
33年度以降

清掃工場名、規模等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度
工場名	現行規模																				
練馬	300t×2炉						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
杉並	300t×3炉	28	29						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
光が丘	150t×2炉	27	28	29	30	31	32					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
大田 第一	200t×3炉	21	22	23	24	休止															
大田 第二	200t×3炉						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
目黒	300t×2炉	20	21	22	23	24	25	26													
有明	200t×2炉	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25									
千歳	600t×1炉	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25									
江戸川	300t×2炉	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25								
墨田	600t×1炉	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
北	600t×1炉	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
新江東	600t×3炉	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
港	300t×3炉	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
豊島	200t×2炉	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
中央	300t×2炉	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
渋谷	200t×1炉	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
板橋	300t×2炉	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
多摩川	150t×2炉	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
足立	350t×2炉	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
品川	300t×2炉	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
葛飾	250t×2炉	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
世田谷	150t×2炉	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
破砕処理	180t×1炉	18	19	20	21	22	23	解体													

14

工場名	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度
有明	25						1	2	3	4	5
千歳	25	26							1	2	3
江戸川	24	25							1	2	3
墨田	23	24	25	26	27	28	29				
北	23	24	25	26	27	28	29				
新江東	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
港	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
豊島	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
中央	19	20	21	22	23	24	25	26			
渋谷	19	20	21	22	23	24	25	26			
板橋	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
多摩川	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
足立	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
品川	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
葛飾	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
世田谷	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23

15



16

清掃工場の整備スケジュール

- ① 必要な焼却能力を確保する。
- ② 清掃工場の耐用年数や整備に必要な期間を考慮し、一定期間に整備が集中しないようにする。
- ③ 23区の収集運搬の効率性に配慮し、一定地域に整備が集中しないようにする。



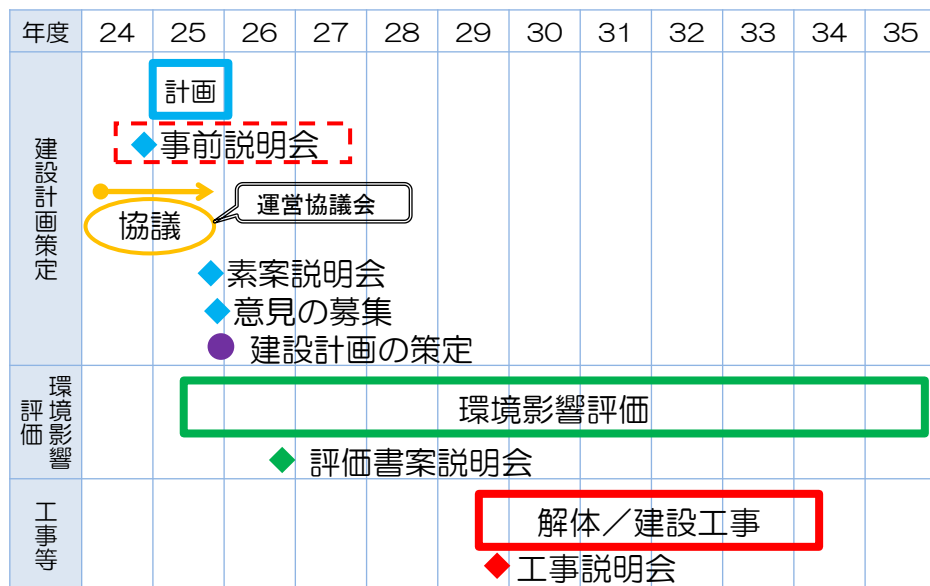
現行の一般廃棄物処理基本計画の着実な実行



目黒清掃工場は、
現行施設規模600tを確保しておく必要がある

17

2 整備事業全体のスケジュール（予定）



18

3 建設計画の策定

施設の具体的な計画を立案するための調査

- (1) 整備手法調査
- (2) 基礎調査
- (3) 基本デザイン調査
- (4) プラント計画
- (5) 建築計画
- (6) 工事計画

19

●現在の目黒清掃工場の概要

建物概要

しゅん工年月	平成3年3月
構造・規模	地上5階 地下3階 SRC造
敷地面積	29,752m ²
建築面積	8,526m ² (建ぺい率：約29%)
延床面積	18,518m ² (容積率：約62%)
建物高さ	27.6m
煙突高さ	150m

20

●現在の目黒清掃工場の概要

プラント設備概要

焼却規模		600t／日 (300t／日×2炉)
余熱利用	発電出力	11,000kW
	給熱	目黒区民センター 田道ふれあい館 田道小学校

21

3 建設計画の策定

施設の具体的な計画を立案するための調査

- (1) 整備手法調査
建替えにするか、プラント更新にするかの検討
- (2) 基礎調査
関係法令に関する調査や下記項目を定めるための調査
- (3) 基本デザイン調査
施設全体の配置やデザイン案
- (4) プラント計画
焼却方式や公害防止設備等
- (5) 建築計画
工場棟や緩衝緑地、煙突再利用の検討等
- (6) 工事計画
工事の施工計画、工程、環境保全対策等

22

● 整備事業で目指している事項

- ・ 地域環境と調和した工場デザイン
- ・ 緑地の整備・充実
- ・ 排ガス規制値の更なる低減
- ・ 高効率発電設備の導入
- ・ 災害時の地域貢献

23



大田清掃工場（新工場）



25

練馬清掃工場（建替前）



26



緩衝緑地の整備



29

工場内及び周囲の緑地整備



30

排ガス規制値の更なる低減

物質名	現工場	新工場	単位
	協定基準値	自己規制値	
ばいじん	0.02	0.01	g/m ³ N
塩化水素	15	10	ppm
いおう酸化物	20	10	ppm
窒素酸化物	70	50	ppm
ダイオキシン類	1	0.1	ng-TEQ/m ³ N
水銀	0.05 (自己管理値)	0.05	mg/m ³ N

31

高効率発電設備の導入

	現工場	新工場
発電機出力	11,000kW	18,000kW以上
発電効率 (設計値)	14%	20%



循環型社会形成の推進
地球温暖化対策への貢献

32

工場の余熱利用の現状



目黒清掃工場



高温水



田道ふれあい館

温水

温水



目黒区民センター



田道小学校

33

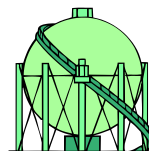
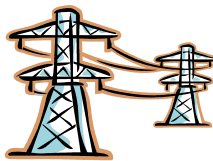
災害時の地域貢献

清掃一組と東京都

「大規模災害時における清掃工場の使用に関する協定」



活動拠点



34

災害時の地域貢献

目黒清掃工場が、災害時に地域の皆様に一層貢献できないか検討し、建設計画素案をまとめます。



地域の皆さまの、ご意見・ご要望を広くお聞きした上で、



建設計画策定

35

目黒清掃工場

- ・ 地域環境と調和した工場デザイン
- ・ 緑地の整備・充実
- ・ 排ガス規制値の更なる低減
- ・ 高効率発電設備の導入
- ・ 災害時の地域貢献



住民の皆様に親しまれる
清掃工場を目指す

36

4 環境影響評価手続き

環境影響評価制度（環境アセスメント）

東京都環境影響評価条例に基づき

事業が環境に与える影響を予測・評価

住民や関係自治体などの意見を聴く

専門的立場からその内容を審査



事業の実施において適正な環境配慮

37

4 環境影響評価手続き

・ 予測・評価項目について

- | | |
|-----------|-------------|
| (1) 大気汚染 | (7) 日影 |
| (2) 悪臭 | (8) 電波障害 |
| (3) 騒音・振動 | (9) 景観 |
| (4) 土壌汚染 | (10) 廃棄物 |
| (5) 地盤 | (11) 温室効果ガス |
| (6) 水循環 | |

・ 現況調査

予測・評価の基礎となる調査を来年度より開始

38

おわりに

建設計画について、平成25年度内に素案をまとめ、住民の皆さまへお知らせするため、**説明会の開催**を予定しております。

その中でご意見をお伺いします。

説明会の開催にあたっては、
区報やHP等でご案内します。

39

ご清聴ありがとうございました

お問合せ先

東京二十三区清掃一部事務組合

建設部 計画推進課

TEL：03-6238-0912

FAX：03-6238-0930

(東京都千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館12階)



東京二十三区清掃一部事務組合

40